

様式第3号

講座受講等に関する申告書兼誓約書

年 月 日

湯沢市長

郵便番号：_____

住 所：_____

申請者 _____

氏 名：_____

電話番号：_____

湯沢市結婚生活スタート応援事業補助金交付要綱第4条第1項第6号に規定する講座受講等について、以下のとおり申告及び誓約します。

1. 該当する要件

要件となっている下記の講座等のうち、該当する項目の□に一つ以上チェックを入れてください。

講座等の内容	申請者	配偶者
ア ライフデザインに関するもの	☐	☐
イ プレコンセプションケアに関するもの	☐	☐
ウ 妊娠又は出産に関する相談	☐	☐
エ 家事又は育児の分担に関するもの	☐	☐

(注意事項)

- 1 夫婦双方が講座受講等を行っている必要があります。

ただし、「エ 家事又は育児の分担に関するもの」のみその内容や参加対象者を踏まえ、市長が認めるときは、夫婦のいずれか一方の受講で要件を満たします。

- 2 講座受講等はオンラインでも可能です。

2. 受講・実施の状況

現在の受講・実施状況について、該当する項目の□にチェックを入れてください。

☐ 講座等を受講、又は実施済み

実施日：【申請者】令和 年 月 日

【配偶者】令和 年 月 日

名称・主催者等：

【申請者】()

【配偶者】()

(例：秋田県「ライフデザインセミナー」オンライン動画視聴

〇〇社主催「家事・育児セミナー」等)

(注意事項)

- 1 講座受講等は申請年度内に行ったものに限られます。
- 2 受講修了証や領収書、受講時の配布資料など、受講・実施が確認できる書類の写しを添付してください（証明書類が発行されない場合や添付が困難な場合は、受講内容等の聞き取りを行う場合があります）。

☐ 講座等を受講予定、又は実施予定

受講・実施予定時期：【申請者】令和 年 月頃

【配偶者】令和 年 月頃

名称・主催者等：

【申請者】()

【配偶者】()

(確認事項) 下記の事項を確認後、□にチェックを入れてください。

- ☐ やむを得ない事情 (※) により受講できていませんが、後日必ず受講・実施することを誓約します。
- ☐ 虚偽の申告があった場合は、補助金の交付決定が取り消され、返還を求められる場合があることを確認しました。

※ 自治体側の事情により講座等の準備が間に合わない場合や、申請があった時期を踏まえ令和8年度中に受講が完了することが難しいと市長が判断した場合